

# News Letter

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業  
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)  
YAMANASHI NETWORK  
FOR DIVERSITY & INNOVATION

Vol. 15 2024年  
6月発行

お知らせ

## 男女共同参画推進室の交流室に、山梨大学限定 女性専用の「休憩スペース」を整備しました

男女共同参画推進室の交流室 (B1号館3階331号室) は、本学に在籍する学生・教職員であれば誰でも利用いただけるスペースです (要予約制)。このたび、交流室の一角に新たに女性専用の「休憩スペース」を整備しました。本学の女性教職員・女子学生が以下の目的で使用することができますので、ぜひお気軽にご利用ください。

- 体調がすぐれない等の理由で一時的に休養が必要な場合
- 妊娠中や生理痛等で横になって休憩したい場合
- 授乳・搾乳が必要な場合 等



※当室HPで予約状況をチェックして、空いていれば当日利用も可能です。  
電話もしくはメールにてご連絡ください。

[詳細はこちらから](#)



お知らせ

## 「復帰支援制度」および「論文投稿費と英文校閲費支援制度」 の利用者を募集しています 山梨大学限定

＼ 令和6年度から、支援対象者を拡充／

### 「産休・育休からの復帰支援制度」

支援対象者に、【通算2ヶ月以上の育児休業を取得し  
職場復帰して2年以内の男性研究者】を追加しました。

この制度は、出産・育児によって研究活動を中断した研究者が、職場復帰を果たし、研究の停滞を取り戻すことを促進するために、復帰後における研究活動及びそれに伴う経済的負担に対して支援することを目的とするものです。

#### 【支援対象者】

本学に在職する研究者のうち、教授・准教授・講師・助教の職位にある者で、産後の特別休暇または育児休業から職場復帰して2年以内の女性研究者および通算2ヶ月以上の育児休業を取得し職場復帰して2年以内の男性研究者とします。

#### 【助成の対象】

対象者が実施する研究活動に係る経費(物品費、旅費、謝金等)

#### 【助成額等】

上限10万円(予算状況により減額される場合があります)

#### 【募集期間】

前期：令和6年4月1日(月)～5月31日(金)必着

後期：令和6年10月1日(火)～11月29日(金)必着

[詳細はこちらから](#)



### 「女性研究者に対する論文投稿費と英文校閲費支援制度」

支援対象者を、【ライフイベント中の女性研究者】  
から、【本学に在職する女性研究者】に変更しました。

この制度は、女性研究者の論文作成に伴う経済的負担の支援を行うことを目的とするものです。

#### 【支援対象者】

本学に在職する女性研究者のうち、筆頭著者として論文を作成する者としてします。

#### 【助成額等】

論文1編あたり上限5万円とし、助成金の用途は論文投稿費(英文校閲費を含む)とします。なお、一人が応募できる件数は論文1編および1年につき1件までとします。

#### 【募集期間】

前期：令和6年4月1日(月)～9月30日(月)必着

後期：令和6年10月1日(火)～

令和7年1月31日(金)必着



[詳細はこちらから](#)



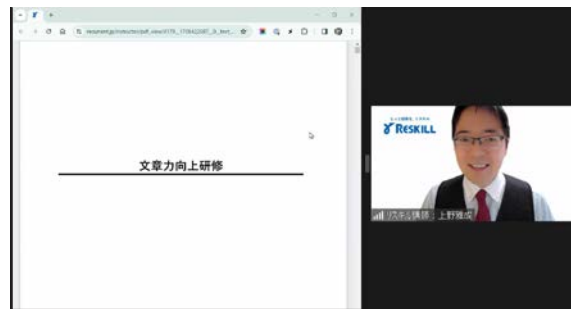
## ご報告

令和5年度第2回若手研究者育成セミナー  
「文章力向上研修」を開催しました

令和6年3月19日(火)、第2回若手研究者育成セミナーをオンラインで開催しました。これは、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の一環として行われたものです。山梨大学および山梨県立大学の教職員・学生、シミックグループおよび株式会社はくばくの社員を対象とし、390名の申込がありました。

今回は、株式会社リスキルの協力のもと、講師の上野 雅成氏にご講義いただきました。セミナーでは、相手に伝わりやすい文章とするために、文章を書くゴール(誰に何を)を明確化し、「一文一意(一つの文章に、一つの意味(核))」で文章を作ることについて、具体例を提示してご教授いただきました。

参加者からは、「とてもわかりやすく、勉強になりました。一文一意を意識して、文章を書きたいと思います。」「講師の先生の説明がとてもわかりやすく、1時間半があつという間でした。非常に実用性のある内容で、メールや報告書を書く際には意識して実践してみようと思いました。」等の感想をいただきました。

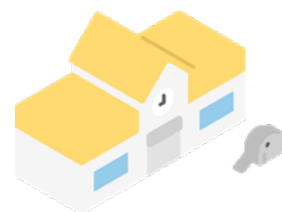


## お知らせ

育児支援の一環として、以下の保育施設と  
連携を行っています

山梨大学限定

保育園	連携内容
宮前保育園	本学甲府キャンパスに勤務・通学する教職員および学生(ただし、附属学校園に勤務する教職員及び医学部学生を除く)は、宮前保育園が実施する一時預かり保育を <b>特別料金</b> で利用することができます。
共同保育所みかげの森(株式会社創街)	本学では株式会社創街および株式会社アソビスイッチと「企業主導型保育所共同利用契約」を締結しており、同社が設置した保育園を従業員枠・提携企業枠で利用することができます。
アソビスイッチ市場保育園(株式会社アソビスイッチ)	



詳細はこちらから



※山梨大学どんぐり保育園では、本学職員の子ども、その他管理責任者が特に必要と認め、許可した者の子どもを対象に保育を実施しています。

## お知らせ

Coの花支援(生理用ナプキンの無料配布)  
を実施しています

山梨大学学生限定

＼令和6年度は、通年で配布中／

- 対象者: 経済的な理由で生理用品を購入することが難しい本学学生
- 配布物: 生理用ナプキン1パック/人
- 配布場所: 甲府キャンパス B1号館2階214号室(男女共同参画推進室事務室)  
医学部キャンパス 学務課窓口
- 配布期間: 令和6年4月1日(月)～ 生理用ナプキン在庫終了まで
- 配布時間: 平日9:00～17:00(ただし12:00～13:00を除く)  
※医学部キャンパスは、昼休みも配布します。
- 持ち物: 持ち帰り用マイバッグ



国立大学法人山梨大学 男女共同参画推進室

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 TEL: 055-220-8350 FAX: 055-220-8351 E-mail: danjo@yamanashi.ac.jp  
HP: https://danjo.yamanashi.ac.jp/diver/

